

【様式2】

教育プログラム・コースの概要

大学名等	富山大学
教育プログラム・コース名	富山大学 地域を守る医療人養成プログラム（エッセンシャル・コース）
取組む分野	臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人における必須のコンピテンシーとして、①地域医療プロフェッショナリズム、②臨床医学的能力、③社会医学的能力、④ ICT (Information and Communication Technology) 運用能力と定義して、①から④の分野を重点分野として教育を拡充して6年一貫のコンピテンシー基盤型教育を実施する。
対象者	富山大学の医学部医学科生全員必修
対象年次	1年次～6年次
養成すべき人材像	臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人
科目等詳細	<p>富山大学の「地域を守る医療人養成プログラム（エッセンシャル・コース）」では、主に既存の教育科目を発展的に改変・拡充し、不足するコンテンツを新潟大学が提供することにより行う。</p> <p>①地域医療プロフェッショナリズム（合計5単位の改変・拡充）</p> <p>地域医療プロフェッショナリズムを、「地域を守る医療人の責務を自覚し、地域や住民に関する深い理解と多職種連携により、地域の健康に貢献する意思」と定義し、従来の教育の拡充、地域行政実習、救急業務実習を新規導入により、入学早期からの意識の涵養、資質能力の向上を図る。</p> <p><講義・演習型>行動科学（1年次1単位）、コミュニケーションとチーム医療（4年次1単位）、富山医学（4年次1単位）、医療プロフェッショナリズム（4-6年次1単位） <講義・演習・実習型>医療学入門（1年次1単位）</p> <p>②臨床医学的能力（合計17単位（選択2単位含む）の改変・拡充）</p> <p>(1) 総合診療 富山大学の住民参加型地域医療の構築（南砺市モデル）のノウハウや、新潟大学の多職種連携能力などのヒューマンスキルの修得を含めた循環型で再現性・継続性のある総合診療医育成システム（新潟方式）のノウハウを活用して、地域包括ケア含めたコンピテンシーを修得する。 <講義・演習型>基本的診療技能（4年次2単位）、症候・病態からのアプローチ（4年次2単位） <実習型>総合診療科（4-6年次2単位）、地域医療（4-6年次1単位）、海外地域医療実習（選択4-6年次2単位）</p> <p>(2) 感染症 両大学とも「感染症医療人材養成事業」、「ウィズコロナ時代の新たな医療に対応できる医療人材養成事業」に採択され、感染症診療や感染制御の教育プログラムを構築して人材育成してきたノウハウにより、抗体検査や抗原検査、PCR検査含め、地域の感染症対策に必要な能力を修得する。 <講義・演習型>微生物学（2年次3単位）、免疫学（2年次3単位）、感染症（4年次2単位） <実習型>感染症科（4-6年次1単位）</p> <p>③社会医学的能力（合計7単位の改変・拡充）</p> <p>(1) 疫学・公衆衛生学 富山大学の富山県等と連携した健診・医療費分析による施策の立案や評価を支援したノウハウや、新潟大学の地理情報システム（GIS）を使用した講義・実習のノウハウを活用して、「健康的な社会的決定要因」を踏まえた、エビデンスベースの地域の健康増進に資する能力を取得する。 <講義・演習型>疫学（3年次1単位）、環境保健学（3年次1単位）、医学統計（4年次1単位） <実習型>社会医学実習（4年次1単位）</p> <p>(2) 救急医学・災害医学 講義・実習の充実に加えて、新潟大学のドクターヘリや災害医療教育のノウハウを活用して、病院前救護、急性期病院における医療、リハビリテーション、地域包括ケアにおける生活支援まで、多職種連携やロジスティックスによる救急患者の「縦軸」のマネジメントを修得する。 <講義・演習型>救急・災害医学（3年次1単位） <実習型>救急科（4-6年次2単位）</p>

	<p>④ICT運用能力（合計3単位の改変・拡充）</p> <p>日本の保健医療従事者におけるICT運用能力の低さが、コロナ禍で露呈した。そこで、医療シナリオによる学生同士のロールプレイ、アバターロボットによるオンライン診療訓練、タブレット端末を臨床教育病院に設置してオンライン指導など、地域医療に必要なICT運用能力を修得する。 <講義・演習型>基礎医学統合（2年次1単位）、臨床医学統合（3-4年次2単位）</p>																																																																								
教育内容の特色等 (新規性・独創性)	<p>①コンピテンシー基盤型教育：「地域を守る医療人」のコンピテンシーを定めて、コンピテンシー基盤型教育を実施する。</p> <p>②教材の一元管理：本事業により富山大学と新潟大学が開発したオンデマンド教材等は、MoodleCloud（学修管理システム）上で一元管理する。受講者は地域医療実習先などどこからでもアクセスして学修が可能であり、教員と受講者の双方に配慮した受講環境を構築する。</p> <p>③教材の標準化：MoodleCloud上では、動画や資料の掲載、課題や小テスト、閲覧や課題提出状況の確認、フィードバック、成績評価が可能であるが、本事業では教材作成の際に標準化を図ることとし、教員と受講者の負担軽減を図る。</p> <p>④アクティブラーニング：MoodleCloudのもつコミュニケーション機能により、教員や他の学生との協働を通して知識の定着を図るアクティブラーニング形式を担保する。</p>																																																																								
指導体制	富山大学の各科目担当教員が両大学が開発したオンデマンド教材を活用して実施する。																																																																								
開始時期	令和4年9月																																																																								
養成目標人数	<table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者 (年次ごとに記載)</th><th>令和4年度</th><th>令和5年度</th><th>令和6年度</th><th>令和7年度</th><th>令和8年度</th><th>令和9年度</th><th>令和10年度</th><th>計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年次</td><td>105</td><td>105</td><td>105</td><td>105</td><td>105</td><td>105</td><td>105</td><td>735</td></tr> <tr> <td>2年次</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>770</td></tr> <tr> <td>3年次</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>770</td></tr> <tr> <td>4年次</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>770</td></tr> <tr> <td>5年次</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>770</td></tr> <tr> <td>6年次</td><td></td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>110</td><td>660</td></tr> <tr> <td>計</td><td>545</td><td>655</td><td>655</td><td>655</td><td>655</td><td>655</td><td>655</td><td>4,475</td></tr> </tbody> </table>	対象者 (年次ごとに記載)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計	1年次	105	105	105	105	105	105	105	735	2年次	110	110	110	110	110	110	110	770	3年次	110	110	110	110	110	110	110	770	4年次	110	110	110	110	110	110	110	770	5年次	110	110	110	110	110	110	110	770	6年次		110	110	110	110	110	110	660	計	545	655	655	655	655	655	655	4,475
対象者 (年次ごとに記載)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計																																																																	
1年次	105	105	105	105	105	105	105	735																																																																	
2年次	110	110	110	110	110	110	110	770																																																																	
3年次	110	110	110	110	110	110	110	770																																																																	
4年次	110	110	110	110	110	110	110	770																																																																	
5年次	110	110	110	110	110	110	110	770																																																																	
6年次		110	110	110	110	110	110	660																																																																	
計	545	655	655	655	655	655	655	4,475																																																																	

※教育プログラム・コースごとに作成して下さい。

※各欄の行の高さは自由に変えて結構です。横幅は変えないでください。

【様式 2】

教育プログラム・コースの概要

大学名等	新潟大学
教育プログラム・コース名	新潟大学 地域を守る医療人養成プログラム（エッセンシャル・コース）
取組む分野	臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人における必須のコンピテンシーとして、①地域医療プロフェッショナリズム、②臨床医学的能力、③社会医学的能力、④ ICT (Information and Communication Technology) 運用能力と定義して、①から④の分野を重点分野として教育を拡充して6年一貫のコンピテンシー基盤型教育を実施する。
対象者	新潟大学の医学部医学科生全員必修
対象年次	1年次～6年次
養成すべき人材像	臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人
科目等詳細	<p>＜講座型科目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医学入門（必修、1単位、1年次） 医療の社会性に関する考え方について、災害医療や地域医療といった事例を通じて学ぶ。 富山大学・新潟大学の教員からそれぞれの県の抱える医療課題などを解説してもらい、他県との違いを知ることで医療の地域特性、対応の難しさといった事を学ぶ。 ・ プロフェッショナリズム教育、行動科学（必修、1単位、2年次） 災害医療についてその社会性や、行政との協力体制について学ぶ。 ・ 統合臨床医学（必修、1単位、3年次） またコミュニケーション、マネジメント、指導法、リーダーシップなどのヒューマンスキルを学ぶ。さらに一部の学生には社会医学系専門医取得に向けたモチベーションアップにも期待する。 ・ 臨床実習入門:地域医療（必修、1単位、4年次） 地域医療の社会性、地域診断の重要性や考え方などについて学ぶ。 <p>＜実習型科目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 早期医学体験実習（必修、1単位、1年次） 医療現場における医師の社会性を早期から身に付けさせるため、大学病院内、新潟県内の中小医療機関において早期医学体験実習を行う。 ・ 臨床実習I:救急医学講座（全学生必修、1単位、4～5年次） ドクターヘリ情報のリアルタイムSNS配信システムや動画配信システムを用いた病院前救護を学ぶことで地域におけるICTによる問題解決能力を醸成する。 ・ 臨床実習I:総合診療学講座（全学生必修、1単位、4～5年次） オンラインによるVRなどを用いた実習を通じて遠隔医療の基本的な知識を学ぶ。 ・ 臨床実習I:地域医療分野（全学生必修、1単位、4～5年次） 遠隔医療を用いた住民の健康指導を行うために、オンラインシステムを用いた「地域の保健室活動」に参加する（富山大学との共修）。 ・ 臨床実習II:総合診療学講座、地域医療分野（希望者選択、1単位、5～6年次） 地域の医療機関で、臨床実習を行う中で、ICTを利用した医療の実際を学ぶ。 県庁などの行政機関での実習では行政におけるコロナ対策の実際を学ぶなど医師に求められる社会医学能力について学ぶ。
教育内容の特色等 (新規性・独創性)	<p>医学科1年次の段階から社会医学系専門医に関わる共通基盤を学習し、広範な健康レベルを有する集団や社会システムへのアプローチの仕方を学ぶ。医学科6年次の臨床実習（選択制）では県行政などで実地の現場を見ることで、将来的なキャリアの一つとして、臨床医のみならず行政的視点を獲得することを目指すところが独創的であり、新規性を持つ。またその過程を通じて、コロナ対策などで必要とされたマネジメント能力、ヒューマンスキルといった臨床能力以外の面も学ぶことができる。</p> <p>また、本県とは異なる医療環境にある富山大学と様々な段階で連携した教育を行うことで、自県の医療課題を解決する能力習得はもちろんのこと、そこにとどまらず、周辺県の課題をも知り、他学の仲間と議論しながら医療課題を解決する視野、方策立案能力を修得できる。またこれにより地域広域連携モデルを示すことができる。</p>

指導体制	<p>事業全体の指導体制としては医学部長をトップとする「北越地域医療人養成センター」を設置し、専任教員、専任事務職員を配置する。その上で、下記の講義、実習に対して医学科全体で組織として取り組む。</p> <p>医学入門、早期体験実習：新潟大学医学科医学教育センター、総合診療学講座、災害医療人育成センター、地域医療分野の担当教員による体制 プロフェッショナリズム教育、行動科学：新潟大学医学科医学教育センター、総合診療学講座、災害医療人育成センターの担当教員による体制 総合臨床医学：新潟大学医学科医学教育センター、総合診療学講座の担当教員による体制 臨床実習入門：新潟大学医学科医学教育センター、地域医療分野の担当教員による体制 臨床実習IおよびII：救急医学講座、総合診療学講座、地域医療分野の担当教員による体制</p>																																																																																	
開始時期	令和4年9月																																																																																	
養成目標人数	<table border="1" data-bbox="382 646 1424 1064"> <thead> <tr> <th data-bbox="430 658 509 714">対象者 (年次ごとに記載)</th><th data-bbox="557 658 636 714">令和4年度</th><th data-bbox="668 658 747 714">令和5年度</th><th data-bbox="779 658 859 714">令和6年度</th><th data-bbox="890 658 970 714">令和7年度</th><th data-bbox="1002 658 1081 714">令和8年度</th><th data-bbox="1113 658 1192 714">令和9年度</th><th data-bbox="1224 658 1303 714">令和10年度</th><th data-bbox="1335 658 1414 714">計</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="430 725 509 770">1年次</td><td data-bbox="557 725 636 770">133</td><td data-bbox="668 725 747 770">140</td><td data-bbox="779 725 859 770">140</td><td data-bbox="890 725 970 770">140</td><td data-bbox="1002 725 1081 770">140</td><td data-bbox="1113 725 1192 770">140</td><td data-bbox="1224 725 1303 770">140</td><td data-bbox="1335 725 1414 770">973</td></tr> <tr> <td data-bbox="430 792 509 837">2年次</td><td data-bbox="557 792 636 837">127</td><td data-bbox="668 792 747 837">133</td><td data-bbox="779 792 859 837">140</td><td data-bbox="890 792 970 837">140</td><td data-bbox="1002 792 1081 837">140</td><td data-bbox="1113 792 1192 837">140</td><td data-bbox="1224 792 1303 837">140</td><td data-bbox="1335 792 1414 837">960</td></tr> <tr> <td data-bbox="430 860 509 905">3年次</td><td data-bbox="557 860 636 905">137</td><td data-bbox="668 860 747 905">127</td><td data-bbox="779 860 859 905">133</td><td data-bbox="890 860 970 905">140</td><td data-bbox="1002 860 1081 905">140</td><td data-bbox="1113 860 1192 905">140</td><td data-bbox="1224 860 1303 905">140</td><td data-bbox="1335 860 1414 905">957</td></tr> <tr> <td data-bbox="430 927 509 972">4年次</td><td data-bbox="557 927 636 972">133</td><td data-bbox="668 927 747 972">137</td><td data-bbox="779 927 859 972">127</td><td data-bbox="890 927 970 972">133</td><td data-bbox="1002 927 1081 972">140</td><td data-bbox="1113 927 1192 972">140</td><td data-bbox="1224 927 1303 972">140</td><td data-bbox="1335 927 1414 972">950</td></tr> <tr> <td data-bbox="430 994 509 1039">5年次</td><td data-bbox="557 994 636 1039">123</td><td data-bbox="668 994 747 1039">133</td><td data-bbox="779 994 859 1039">137</td><td data-bbox="890 994 970 1039">127</td><td data-bbox="1002 994 1081 1039">133</td><td data-bbox="1113 994 1192 1039">140</td><td data-bbox="1224 994 1303 1039">140</td><td data-bbox="1335 994 1414 1039">933</td></tr> <tr> <td data-bbox="430 1062 509 1107">6年次</td><td data-bbox="557 1062 636 1107"></td><td data-bbox="668 1062 747 1107">123</td><td data-bbox="779 1062 859 1107">133</td><td data-bbox="890 1062 970 1107">137</td><td data-bbox="1002 1062 1081 1107">127</td><td data-bbox="1113 1062 1192 1107">133</td><td data-bbox="1224 1062 1303 1107">140</td><td data-bbox="1335 1062 1414 1107">793</td></tr> <tr> <td data-bbox="430 1129 509 1174"></td><td data-bbox="557 1129 636 1174"></td><td data-bbox="668 1129 747 1174"></td><td data-bbox="779 1129 859 1174"></td><td data-bbox="890 1129 970 1174"></td><td data-bbox="1002 1129 1081 1174"></td><td data-bbox="1113 1129 1192 1174"></td><td data-bbox="1224 1129 1303 1174"></td><td data-bbox="1335 1129 1414 1174">0</td></tr> <tr> <td data-bbox="430 1197 509 1242">計</td><td data-bbox="557 1197 636 1242">653</td><td data-bbox="668 1197 747 1242">793</td><td data-bbox="779 1197 859 1242">810</td><td data-bbox="890 1197 970 1242">817</td><td data-bbox="1002 1197 1081 1242">820</td><td data-bbox="1113 1197 1192 1242">833</td><td data-bbox="1224 1197 1303 1242">840</td><td data-bbox="1335 1197 1414 1242">5,566</td></tr> </tbody> </table>	対象者 (年次ごとに記載)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計	1年次	133	140	140	140	140	140	140	973	2年次	127	133	140	140	140	140	140	960	3年次	137	127	133	140	140	140	140	957	4年次	133	137	127	133	140	140	140	950	5年次	123	133	137	127	133	140	140	933	6年次		123	133	137	127	133	140	793									0	計	653	793	810	817	820	833	840	5,566
対象者 (年次ごとに記載)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計																																																																										
1年次	133	140	140	140	140	140	140	973																																																																										
2年次	127	133	140	140	140	140	140	960																																																																										
3年次	137	127	133	140	140	140	140	957																																																																										
4年次	133	137	127	133	140	140	140	950																																																																										
5年次	123	133	137	127	133	140	140	933																																																																										
6年次		123	133	137	127	133	140	793																																																																										
								0																																																																										
計	653	793	810	817	820	833	840	5,566																																																																										
※教育プログラム・コースごとに作成して下さい。																																																																																		
※各欄の行の高さは自由に変えて結構です。横幅は変えないでください。																																																																																		

【様式2】

教育プログラム・コースの概要

大学名等	富山大学・新潟大学
教育プログラム・コース名	地域を守る医療人養成プログラム（アドバンスド・コース）
取組む分野	臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人における必須のコンピテンシーとして、①地域医療プロフェッショナリズム、②臨床医学的能力、③社会医学的能力、④ICT（Information and Communication Technology）運用能力と定義して、両大学の地域枠学生を対象としたサマースクール形式で4つのコンピテンシーを修得する。新規事業として実施する。
対象者	各大学地域枠学生必修 および 希望学生
対象年次	3年次
養成すべき人材像	臨床医学と社会医学を駆使して地域を守る医療人
科目等詳細	<p>地域を守る医療人養成プログラムのアドバンスド・コースは、両大学の地域枠学生（合計68名）および希望学生を対象とした新規事業として、サマースクール形式で富山大学と新潟大学が協働実施する。</p> <p>1日目 富山会場と新潟会場をオンラインで接続して実施する 午前：準備（オンライン会議システム等のセットアップ） 午後：開講式 アイスブレーキング 午後：セッション1 地域診断実習 上越市の各種統計から、社会経済課題、人口課題、保健医療課題を明らかにする セッション2 ワークショップ 地域診断実習の成果をプレゼンテーションし、上越市の地域医療課題を共有する</p> <p>2日目 上越市でフィールドワーク 午前：富山大学、新潟大学より借り上げバスで上越市まで移動 午後：セッション3 地域医療実習 上越市の地域医療病院で、地域医療や多職種連携について体験学修する 午後：上越市から富山大学、新潟大学にバスで移動</p> <p>3日目 富山会場と新潟会場をオンラインで接続して実施する 午前：セッション4 ワークショップ 地域診断実習と地域医療実習をもとに、上越市の地域医療課題の解決策を提言 セッション5 学修の振り返り 午後：閉講式</p>
教育内容の特色等（新規性・独創性）	「地域を守る医療人」の統合型教育：サマースクールでは4つのコンピテンシーの統合型教育を行う。すなわち、①オンライン会議システムを学生が主体となって構築し、コンピテンシーの1つである「ICT運用能力」を修得する。②「上越市」をケースに、各種データから学生自身が上越市の地域診断を行い、コンピテンシーの1つである「社会医学的能力」を修得する。③「上越市」でのフィールドワークを介して「臨床医学的能力」を修得する、④すべてを振り返り、自身の中で咀嚼・統合により「地域医療プロフェッショナリズム」を修得する。このサマースクールは単なる講演の集合体ではない統合型教育であり、医学科3年次生（低学年）を対象とすることで、4年次以降の学修の動機づけとする。また、富山会場と新潟会場をオンラインで結んで、受講者の移動の負担や金銭負担を軽減して実施することで、受講者に配慮した受講環境を構築している。
指導体制	富山大学と新潟大学の担当教員、地域医療実習病院関係者

開始時期	令和5年8月								
養成目標人数	対象者 (年次ごとに記載)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
	1年次								0
	2年次								0
	3年次	0	68	68	68	68	68	68	408
	4年次								0
	5年次								0
	6年次								0
	計	0	68	68	68	68	68	68	408

※教育プログラム・コースごとに作成して下さい。

※各欄の行の高さは自由に変えて結構です。横幅は変えないでください。